

**情報公開用文書**  
**(国立精神・神経医療研究センター病院で実施する医学系研究)**

研究課題名	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）がてんかん医療に与える影響に関するアンケート
研究目的・方法	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）がてんかん医療体制に与えた影響を明らかにし、今後のてんかん医療のあり方、連携構築・維持の方法を考察することを目的とします。本研究は多施設共同研究であり、当院も研究分担施設の一つとして参加しています。集計したデータは横浜市立大学（研究代表機関）へ提供を行います。
研究期間	2021年2月10日～2022年3月31日
研究に用いる試料・情報	診療情報の対象期間を 2019年1-12月、2020年1-12月とし、日常診療で実施された以下の項目の集計データをアンケートで収集します。長時間ビデオ脳波モニタリングの件数、外来脳波の件数、てんかんの入院件数・日数、てんかん手術の件数、てんかんカンファレンス数（集合でのカンファレンスとウェブでのカンファレンス）、てんかん外来件数（そのうち遠隔診療をした数）
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話でお申出下さい。</p> <p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1 国立精神・神経医療研究センター てんかんセンター （研究責任者）中川栄二 電話番号：042-341-2711(代表)</p>	